

# バリアフリー ムーブメント

Vol.53

「いざ」じゃないとき知る知識！  
「いざ」というとき引き出す知識！

バリアフリーな社会を生きるため、  
必要なことを先取りしよう！

「今回のテーマ」  
多くの人たちのことを、  
もっと知りたい！ 障害  
のある人達の国際大会

既存の製品をより多くの人が使いやすいように  
してくれるモノや、今まで使いにくかったもの  
を使いやすくするためのモノ、バリアフリー  
に関する情報等を紹介しているこのコーナー。  
今回は、「障害のある人達が参加する大会」  
を紹介する。  
(森川 美和)

## 2007年ユニバーサル技能五輪大会 の開催／静岡県



個性輝く技能の祭典 International Skills Festival for All, Japan 2007  
2007年ユニバーサル技能五輪国際大会  
開催：2007年11月14日(水)～17日(土) 14-17 November 2007  
会場：静岡市清水区 清水公園 Shizuoka, Natsunaka  
主催：財団法人2007年ユニバーサル技能五輪国際大会日本組織委員会  
http://www.allfestival2007.jp/

本年11月、静岡県において  
「2007年ユニバーサル技能五  
輪の国際大会」が開催される。  
この大会は、「第39回技能五  
輪国際大会」と「第7回国際  
アビリンピック」を併催し総  
称して呼んでいる。  
「技能五輪国際大会」は、  
世界各国・地域の予選会を勝  
ち抜いた22歳以下の青年技能

者が一同に会し、世界を舞台  
に、技能を競いあい互いの技  
能の向上を目指すと共に、大  
会を通じて国際交流を深める  
ものである。  
一方「国際アビリンピック」  
は、障害のある人達の職業的  
自立の意識を喚起すると共に  
、社会における理解と認識  
を深め、さらには国際親善を  
図るものである。  
「世界初」  
二つの大会が同時開催  
両大会とも、職業に対する  
意識や技術の向上、国際交流  
を深めるという観点では同一  
の考え方があがる。  
そこで(財)2007年ユニバ  
ーサル技能五輪国際大会日本

組織委員会が、日本で同時開  
催を計画。  
ユニバーサルデザイン先進  
県である静岡県は、その開催  
国としての大役を担い準備を  
進めている。  
この大会を通じて若い技能  
者と障害のある人達、または

関係者や参加者が心を通わせ、  
理解しあえるような社会の実  
現を目指していることも、大き  
な目的の一つであるといえる。  
世界各国から参加  
「技能五輪国際大会」で  
は、アラブ首長国連邦をはじめ

め オーストリア、ベルギー、  
ブルネイ、ジャマイカ、モロ  
ッコなど約50カ国・地域、約  
2800人(選手、審査員他)  
が48職種に参加予定。  
「国際アビリンピック」は、オ  
ーストラリア、サウジアラビ  
ア、フィンランドなど36カ国・  
地域 936人(6月30日現在  
選手、審査員、介助者他)が  
30種目に参加の予定である。  
競技日程は、以下のとおり、  
入場は無料。  
技能五輪国際大会：  
11月15日(木)～18日(日)  
(4日間)  
競技会場：沼津会場・門池地  
区(静岡県沼津市大岡)  
国際アビリンピック：  
11月15日(木)～17日(土)  
(3日間)  
競技会場：静岡会場・ツイ  
ンメッセ静岡(静岡県静岡市  
駿河区曲金3-1-10)

## 2007年DPI世界会議の開催／韓国 (KINTEX：韓国京畿道高陽市)

Daer(Disabled Peoples' Internationalの略で、障害者  
インターナショナルを言う)は、  
1981年に国際障害者  
年を機に設立された障害のある  
人(当事者)の団体である。  
DPIは、障害のある人自  
身が、専門家や家族、周囲  
の人々に守られるだけの存在  
ではなく、自分の意思や考え  
を持って生活することができ  
るようになることを目標にし  
て活動を続けている。  
障害の種別を越えた  
集まり  
DPIの最大の特徴は、知  
的に障害のある人や体に障害

のある人、精神に障害のある  
人など、障害の種別を越えた  
集まりにある。  
またDPIは世界的な組織  
であり、約120ヶ国に国内  
組織がある。  
そのため、世界の障害のある  
人達の現状や情報をリアル  
タイムにキマツチすることが  
でき、その活動に生かしたり、  
社会に提供したりすることも  
できるのだ。  
2007年の世界会議  
の開催は韓国  
今年度は、歴史的に考えて  
も、障害のある人達にとって  
新たな機会となる「障害者の  
権利条約」が国際連合で採択  
された年でもある。  
同じ時代に生きるものとし  
て、障害のある人にかかわ  
らず、情報を得ておくことは  
とても大切なことである。  
今回の韓国大会のテーマは  
「Our Rights, Our Convention,  
But for all(私たちの権利、私  
達の条約、そしてすべての人  
のため)」。  
地球規模で実施していく本  
条約については、この機会を  
得て、多くの方に知っていた  
だきたいと思う。  
DPI日本会議の三澤さん  
は、「国連で障害者の権利条  
約が採択されてからはじめて

The 7th  
DPI World Assembly  
in Korea 2007

[DPIや世界会議韓国大会のお問い合わせ先]  
特別非営利活動法人 DPI  
(障害者インターナショナル)  
日本会議事務局  
〒101-0054  
東京都千代田区神田錦町3-11-8  
武蔵野ビル5階  
TEL: 03-5282-3730  
FAX: 03-5282-0017  
HP: http://www.dpi-japan.org/